

令和元年
第2回
理事会会議録

5月30日(木)

国立市土地開発公社

令和元年 第2回 国立市土地開発公社理事会会議録

1. 開催日 令和元年5月30日(木)

2. 場所 国立市議会 委員会室

3. 出席者

(1) 理事 8名 (————は欠席を表す。)

| | | | |
|------|------|------|------|
| 理事長 | 竹内光博 | 副理事長 | 是松昭一 |
| 出納理事 | 藤崎秀明 | 常務理事 | 門倉俊明 |
| 理事 | 雨宮和人 | 理事 | 大川潤一 |
| 理事 | 橋本祐幸 | 理事 | 江村英利 |

(2) 事務局 3名

| | | | |
|------|------|------|------|
| 事務局長 | 立川浩平 | 庶務係長 | 河村善之 |
| 庶務係員 | 鋏田彩葉 | | |

4. 議題

第4号議案 平成30年度国立市土地開発公社決算

5. 会議時間 開会 午前10時30分

閉会 午前10時40分

午前 10 時 30 分開会

議 長 (竹 内 光 博 君)

評議員会に引き続きまして、理事会を開催いたします。

ただいまの出席理事は 8 名でございます。定足数に達しておりますので、令和元年第 2 回国立市土地開発公社理事会を開会いたします。

日程第 1「会議録署名理事の指名について」を議題といたします。

議長において「門倉理事」と「江村理事」の両名を指名することにご異議ありませんか。

(「異議なし」との声あり)

異議なしと認め、両名を指名いたします。

日程第 2「会期の決定について」を議題といたします。

会期を本日一日とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」との声あり)

異議なしと認め、会期を本日一日といたします。

日程第 3「議題」に入ります。

第 4 号議案、「平成 3 0 年度国立市土地開発公社決算」を議題といたします。

なお、本議案については、先ほど開催いたしました評議員会に協議をいたしましたところですので、この際、説明を省略したいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」との声あり。)

異議なしと認め、説明を省略いたします。

それでは、本議案についてご質疑・ご意見を承ります。

理 事 (雨 宮 和 人 君)

貸借対照表のところについてうかがいます。試算の部、流動資産の未収金で25万円となっておりますが、これは駐車場の利用料だったかと思いますが、現在どのような扱いになっているのでしょうか。

事務局長 (立 川 浩 平 君)

平成23年に公社が暫定活用として駐車場を経営していた時に月極めで利用されていた方が滞納した分でございます。

その後平成24年4月には公社の方で控訴いたしまして、6月には和解しておりますが、これまで金額を支払っていただいたという経緯はございません。ただ、毎年滞納者の方との連絡は取れる状況で、電話や直接来ていただくことで督促等しております。

平成30年度につきましても、11月ごろに状況をうかがっておりますので、損金にせず引き続き未収金として残しているところがあります。引き続き回収に向けて働きかけていきたいと考えているところでもあります。

副理事長 (是 松 昭 一 君)

関連で、財産目録のところですが、負債の部の未払金、前受金等すべて0となっておりますが、公社の駐車場の回数券など、清算はすべて終わっているということでしょうか。

事務局長 (立 川 浩 平 君)

回数券につきましては、払い戻ししていない額がございます。

一定の周知期間を経ていますので、基本的には払い戻しをする義務はないものですが、もし払い戻しのご依頼があって相応の理由が認められるときは、その都度ご依頼に応じているという状況でございます。

副理事長 (是 松 昭 一 君)

負債には入らないという計上解釈でよろしいでしょうか。

事務局長 (立川浩平君)

はい、そのように判断しております。

議長 (竹内光博君)

ほかに、ございますか。

なければ、質疑を打ち切りお諮りいたします。
本案を原案のとおり認定議決することにご異議ありませんか。

「(異議なし) との声あり」

異議なしと認め、原案のとおり認定することといたします。

これをもちまして、令和元年第2回国立市土地開発公社理事会を
閉会といたします。お疲れ様でした。

午前10時40分閉会